

令和4年度 竜北中学校学校評価の結果について

【結果一覧】

各質問項目の回答「達成されている」と「ほぼ達成されている」の合計の割合を取組への評価とし、次のように5段階で示しました。なお、()内の割合は昨年度の結果です。

100～80%…5	80～60%…4	60～40%…3	40～20%…2	20～0%…1
-----------	----------	----------	----------	---------

1 確かな学力の育成について

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
①授業は、生徒にわかりやすいように工夫されている	59.5% (64.3%)	3	31.7% (34.3%)	2	54.5% (80.6%)	3
②授業では、生徒が意欲的に話を聞いたり、自分の考えを述べたりしている(生徒)する活動がある(保護者・教師)	46.9% (50.1%)	3	35.8% (39.1%)	2	46.8% (75.0%)	3
③授業では、わからないところを質問したり、個別に教えてもらえる機会がある(生徒) 授業では、生徒一人一人の学習状況に応じた丁寧な授業が進められている(保護者・教師)	53.9% (57.5%)	3	35.3% (29.6%)	2	54.5% (55.6%)	3
総合的な評価	3.0(3.3)		2.0(2.0)		3.0(4.0)	

2 豊かな人間性の育成について

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
④生徒は、思いやりの心や命を大切にすることが育っている	64.2% (71.7%)	4	46.5% (72.7%)	3	48.3% (72.2%)	3
⑤生徒は、進んであいさつをする姿勢や、時間や規則を守る気持ちが育っている	62.4% (70.7%)	4	43.9% (62.1%)	3	42.4% (58.3%)	3
⑥生徒は、悩みや困ったことについて先生に気軽に相談している	47.5% (43.4%)	3	43.9% (39.2%)	3	62.0% (50.0%)	4
⑦生徒は、いじめや嫌がらせのない、温かい雰囲気の中で生活している	65.9% (72.7%)	4	43.8% (64.5%)	3	50.0% (52.1%)	3
⑧お互いに認め合い、協力して高め合う学校・学年・学級づくりに努めている	61.6% (66.1%)	4	40.4% (53.5%)	3	48.3% (77.8%)	3
総合的な評価	3.8(3.8)		3.0(3.4)		3.2(3.6)	

3 健康や体力の育成について

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
⑨生徒は、睡眠や朝食など、規則正しい生活を心がけている	60.4% (66.7%)	4	46.8% (61.3%)	3	22.5% (58.3%)	2
⑩生徒は、体育の授業や体育的行事を通して、十分な体力づくりが行えている	62.6% (65.0%)	4	44.1% (57.1%)	3	54.8% (63.9%)	3
⑪部活動に積極的に参加している(生徒・保護者) 部活動では、スポーツや文化に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養に努めている(教師)	73.4% (73.4%)	4	58.2% (69.4%)	3	62.5% (72.2%)	4
総合的な評価	4.0(4.0)		3.0(3.7)		3.0(3.7)	

4 安全で信頼される学校づくりについて

(生徒評価)

(保護者評価)

(教員評価)

⑫学校は、防災教育や交通安全指導、ケガや病気の対応など、生徒の安全を大切に活動を進めている	65.3% (74.2%)	4	41.0% (61.7%)	3	62.5% (88.9%)	4
⑬いじめアンケートや教育相談、保護者への連絡など、生徒の安心を大切に活動を進めている(生徒・教師)	67.8% (65.4%)	4	/		61.2% (88.9%)	4
⑬学校は、授業参観や行事、懇談会など、保護者が来校しやすい機会を適切に設けている(保護者)	/				42.7% (58.8%)	3
⑭地域の行事やボランティア活動に参加している(生徒)、参加するように指導している(教師)			37.1% (25.7%)	2	/	
⑭学校は、保護者の相談に適切に応じている(保護者)	/		42.7% (52.0%)	3		
⑮竜北ナビや学校便り、メール配信、ホームページ等で学校の様子がよくわかる			61.0% (47.5%)	4	39.5% (60.2%)	2
総合的な評価	3.5(3.3)		2.8(3.5)		3.5(4.0)	

【次年度へ向けて】

1 確かな学力の育成について：設問①～③

設問①～③全項目で、教員評価が前年度より数値が下がっている。その結果、生徒の数値も下がっている。まずは、教師自身が1時間1時間の授業を見直す必要がある。生徒にとってわかりやすく、興味関心をもつことができる授業となるように全校体制で研鑽を心がけたい。今年度も新型コロナウイルス感染拡大予防のため、授業や行事を参観する機会を十分に設定できなかつたり、話し合い活動や体験的な学習活動などに制約があつたりと、影響が続いている。今後も感染状況に注視しながら、可能な限り参観できる機会の設定、体験的な学習活動の導入など、活気があり、より魅力的な授業展開を心掛けていけるようにします。

2 豊かな人間性の育成について：設問④～⑧

生徒が悩みや困ったことについて先生に気軽に相談できる雰囲気はよくなっており、引き続き道徳教育や人権教育の一層の充実を図るとともに、いじめの防止や早期解決に努めます。生徒の思いやりの心や命を大切に心身の育成や進んであいさつする姿勢や時間や規則を守る気持ちの育成については、日常の生活を大事にし、教師が率先垂範することで、あたりまえのことがあたりまえにできるように努めていきたい。

3 健康や体力の育成について：設問⑨～⑪

設問⑨の睡眠や朝食など規則正しい生活については、保護者および教員の数値が大幅に下がっている。このことから、日々の健康において心配な点が増えていることがわかる。生徒の変化により敏感になるとともに、引き続き声かけを行っていききたい。新型コロナウイルス感染が思うように収まらず、保護者・教員にとっては、部活動や体力向上について思うように進んでいないと感じていると思う。感染状況に応じて、活動時間や活動内容を見直し、より質の高い体力・技能向上に努めます。

4 安全で信頼される学校づくりについて：設問⑫～⑮

設問⑫の結果から、安全面に対する取り組みに課題があることがわかった。なにより安心安全な学校づくりが肝要であると考えている。現在の取り組みの課題や足りなさに目を向け、より一層安全教育の推進、けがや病気への丁寧な対応に努めていきたい。防災教育については、現在の取り組みを継続し、生徒、教員の意識向上を図る。また、学校だよりや学年だよりについては、紙媒体での配付を再開し、ホームページへの掲載と合わせて、学校の様子や予定を伝えていくようにします。コロナ禍での規制が解除されれば、地域行事やボランティア活動への参加を啓発していきます。